



タイ国教育省認定校
フューチャーポイント語学学校
Future Point Language Center

タイ語コースの概要

初級会話1

タイ語の発音記号の読み方からスタート。発音を丁寧に練習しながら、挨拶、買物、メイドさん・運転手さんとの会話、お礼の仕方、お願いの仕方など日常生活で必要となる会話ができるレベルを目指します。

学習の目安: 20時間~40時間 使用テキスト: 使えるタイ語1
覚える表現の数: 約50 単語数: 約500



初級会話2

タイ語の発音記号を使い、使える表現、単語の数を増やしていきます。定型文句だけではなく、自分で文章を組み立て、自分の意見なども表現できるレベルを目指します。

学習の目安: 20時間~40時間 使用テキスト: 使えるタイ語1
覚える表現の数: 約50 単語数: 約750



中級会話

タイ語の発音記号を使い、使える表現、単語数を更に増やしていき、職場などでも臨機応変な対応ができるレベルを目指します。

学習の目安: 60時間 使用テキスト: 使えるタイ語2



タイ文字のルール

発音記号からタイ文字に変換する基本ルールを中心に例外的な読みも含め学習します。単語レベルの看板、標識、広告などが読めるレベルを目指します。

学習の目安: 20時間
使用テキスト: オリジナルテキスト



中級読解&会話1

単語レベルではなく、短文からより長い文章を読みます。ほとんどタイ語のみでの授業となりますので、会話練習にもなります。

学習の目安: 60時間
使用テキスト: 場面タイ語②、タイの教科書、プリント教材など



上級読解&会話2

授業はタイ語のみで進めていきます。タイ語の活字媒体を読んだり、時事問題を取上げ作文を書いたりします。ポーホック対策にもなります。

学習の目安: 60時間
使用テキスト: タイ語の本、新聞など、プリント教材など

タイ文字 基礎1のシラバス 20レッスン（1レッスン=50分）

目的は、看板、メニュー、標識、広告、まんがなど単語単位でタイ文字を読むことができる。
また、デザイン文字(タイ語特有で日本語では明朝・ゴシックが中心だが、タイ語は色々な形にデザインされる)も少しずつ読む練習をする。

* 下記表の各回は2レッスンで構成されていますが、一日1レッスンずつ20日間での受講もできます。

No.	内容	Page
1	タイ文字学習を始める前に。 母音・子音(頭子音)一覧の見方を理解する。 一覧をみながら自分の名前をタイ文字で書く。 長母音9文字 無気音(中子音)3文字 タイ文字の書き方	1-10
2	余剰母音4文字 無気音4文字 有気音7文字	11-28
3	二重母音3文字 有気音の尻上がり(低子音対応字)7文字	29-39
4	有声音7文字 有声音(低子音対応字)を「有声音の尻上がり」 に変化させる ここまでは、子音・母音の文字を暗記する。	40-60
5	声調符号4文字 無気音に声調を入れて読む。	60-64
6	平音節と促音節の違い 末子音5文字 各区分の子音に声調を入れて読む。	65-76
7	長母音の残り3文字 2重母音の残り1文字 2重子音	77-92
8	短母音9文字 末子音3文字 長母音+平音節/・促音節の単語を読む 短母音+平音節の単語を読む 有声音(低子音対応字)を「無気音(中子音)」に変化させる	93-128
9	短母音の残り5文字 短母音+促音節の単語を読む 短母音の残り4文字	129-181
10	総まとめ	

覚える文字数

頭子音 28文字、母音 38文字、末子音 8文字 声調符号 4文字

合計 78文字